

「田原の美術 生誕130年 鈴木翠軒の書」出品リスト

会場 田原市博物館 企画展示室1

期間 令和元年11月23日(土)～令和2年1月19日(日)

作品名	年代	作者	点数	備考
万葉一首(巻3-340)大伴旅人歌「いにしへの…」	—	鈴木翠軒	1面	令和元年度寄贈
酔客満船	昭和35(1960)年	鈴木翠軒	1面	令和元年度寄贈
李白詩「送崔氏昆季之金陵」	—	鈴木翠軒	六曲一隻	
李白詩「月下独酌」	—	鈴木翠軒	六曲一隻	
願作貞松千歳古 誰論芳槿一朝新	昭和24(1949)年	鈴木翠軒	1面	
桃源	昭和41(1966)年	鈴木翠軒	1面	
万葉一首(巻1-24) 麻統王歌「うつせみの…」	昭和36(1961)年	鈴木翠軒	1幅	「万葉歌碑」元原本
新月未離山	昭和38(1963)年	鈴木翠軒	1面	碑、高野山
高野山碑拓本「新月未離山」	—	鈴木翠軒	1幅	
白妙	昭和41(1966)年	鈴木翠軒	1面	
修文	—	鈴木翠軒	1面	令和元年度寄贈
人閑	昭和48(1973)年	鈴木翠軒	1面	令和元年度寄贈
万葉一首(巻3-250) 柿本人麿歌「たまもかる…」	昭和33(1958)年	鈴木翠軒	1幅	双幅
万葉一首(巻3-253) 柿本人麿歌「いなびのも…」	昭和33(1958)年	鈴木翠軒	1幅	双幅
万葉一首(巻1-48) 柿本人麿歌「ひむがしの…」	昭和49(1974)年	鈴木翠軒	1面	
菅根崎心中 道行	—	鈴木翠軒	1面	
万葉三首(巻20-4380・10-2333・20-4379) 大田部三成・柿本人麿・大舎人部祢麿歌	昭和26(1951)年	鈴木翠軒	二曲一隻	風炉先屏風
一条摂政御集歌(78)	—	鈴木翠軒	1幅	
万葉一首(巻3-253) 柿本人麿歌「いなびのも…」	—	鈴木翠軒	1面	令和元年度寄贈
万葉一首(巻3-343) 大伴旅人歌「なかなか…」	—	鈴木翠軒	1面	
万葉一首(巻1-28) 持統天皇歌「はるすぎて…」	—	鈴木翠軒	1面	
万葉一首(巻4-505) 安倍郎女歌「いまさらに…」	—	鈴木翠軒	1面	
いろは歌	昭和51(1976)年	鈴木翠軒	1面	
寒泉古鼎	—	鈴木翠軒	1面	
外寛内明	—	鈴木翠軒	1面	
園林幽雅	昭和9(1934)年	鈴木翠軒	1面	
李白詩「扶風豪士歌」より 「東方日出啼早鶉 城門人開掃落花」	—	鈴木翠軒	2面	令和元年度寄贈
悠々東去雲	—	鈴木翠軒	1枚	令和元年度寄贈
杜牧詩「漢江」より 「南去北来人自老 夕陽長送釣船帰」	—	鈴木翠軒	1面	
山本翠蹊宛 鈴木春視(翠軒)書簡	—	鈴木翠軒	1面	
夏目漱石歌「君が名や硯に書いては洗ひ消す」	—	鈴木翠軒	1枚	
夏目漱石歌「白雲や山又山を這ひ回り」	—	鈴木翠軒	1枚	
夏目漱石歌「良寛に手毬つかせる日永哉」	昭和38(1963)年	鈴木翠軒	1面	
七言絶句「陰風怒號妖星炫…」	—	鈴木翠軒	1面	
七言絶句「英美支泥圍日州…」	—	鈴木翠軒	1面	
漱露	—	鈴木翠軒	1面	
妍和	—	鈴木翠軒	1面	

鈴木翠軒 明治22(1889)年～昭和51(1976)年

明治22年、渥美郡堀切村(現田原市堀切町)に生まれる。旧姓は長尾、本名は春視。大正5年、文部省習字科検定試験に合格し、8年に上京。丹羽海鶴に師事。昭和7年、文部省嘱託となり「国定甲種書方手本」を揮毫するため、昭和10年に公職を辞し、国定教科書の揮毫に専念、同13年に完結。昭和32年、日本芸術院賞を受賞、同35年、日本芸術院会員、翌年、日展常務理事となり、郷里の伊良湖岬に「万葉の歌碑(麻統王の歌)」を揮毫。昭和43年、第20回文化功労者、同49年、勲二等瑞宝章を受章。昭和51年逝去(87歳)。翠軒の書は、中国や日本古来の漢字や仮名の筆蹟を徹底的に追求し、自らの流派(翠軒流)をうちたてた。